



国際ロータリー第2730地区

2008.7~2009.6

佐土原ロータリークラブ週報

2008~2009年度R I テーマ



会長：太田 忍 幹事：吉田康一郎
 副会長：柳田 光寛 会報委員長：中武 幹雄
 計画局：宮内 文功
 事務局：吉野由里子
 宮崎市佐土原町下田島 11703-18
 TEL: 0985-62-7833 FAX: 0985-62-7877
 例会日：毎週水曜日
 例会場：ハイビスカス ゴルフクラブ
 TEL: 0985-73-0109

佐土原ロータリー月間テーマ
【ロータリー財団月間】

11月19日(水)・・・会員卓話「福井輝文君」
 11月26日(水)・・・フォーラム・「ロータリー財団」について
 12月3日(水)・・・「佐土原高校見学」

本日のプログラム

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 11月のセレモニー |
| 2. ロータリーソング | 8. 出席報告 |
| 「手に手つないで」 | 9. 委員会報告 |
| 3. 四つのテスト「濱田松太郎君」 | 10. ゲスト卓話「江島寛氏」 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点鐘 |
| 5. ハッピーBOX披露 | ※理事役員会報告 |
| 6. 幹事報告 | |

第1047回 平成20年11月12日(水) 第1046回の記録 平成20年11月5日

会長の時間

太田 忍 会長

ゲストは長友孝充ガバナー補佐です。

今日は『気配りの極意』という本を読みまして、気配りと私と仕事を重ねて思い出も交えながらお話をします。

私は卒業してすぐ上京して都内の電話局工事の会社に勤めて、4年後に帰郷し、家業のガソリンスタンド、養鰻業をしながら、昭和47年より当時のドライブインブーム時に十号線沿いにレストランを開業し、居酒屋、ホテルを経営して今の不動産業をして16年目になります。

人は『どうしたら儲かるじゃろうか』とよく言われますが、私がいつも答えるのは『儲けようと思わない事!それより一番はお客様を喜ばせようという気持ちになる事』と言います。

例えば私が居酒屋をやっていた時は、私は夕方5時から夜12時までの仕事であり、お客様は朝8時から午後5時まで一生懸命働いて来てくれるのだから、そのお客様に一日の疲れを取ってもらうべく、楽しく、美味しく、気持ちよく、最後に安ければ又来てもらえると思い、いろいろサービスを考えていました。まずお客様の名前を早く覚えて、その人の好きな事や趣味等を聞き、その人の喜ぶ話題をしながら楽しくさせる事をしてあげて、常連さんを一人でも多く作ることでした。

又、今の不動産業で大事にしている事は、土地・家を売ったり買ったりするには何千万何百万円のお金が動く。その動いたお金の額によって手数料を頂くのが仕事ですから、何事も間違いなく契約の流れを責任もってしてあげる事なのです。担保の件、土地の境界の件、面積の増減、ローン、農地法などの許可などいろいろ確認して、一つも見落しは出来ません。

営業の方法は、新聞広告、インターネット、雑誌広告、FAXでの情報発信など、なるべくなら契約されるお客様の所には営業に行かず、会社に来てもらうようにしています。

つまり相手の事にどれだけ親身になれるか、そこで気配りが大事なのです。気配りには、まず目配りそして気配りして最後に心配りが出来てこそ、何の仕事でもうまく出来るのではと思います。



幹事報告

吉田 康一郎 君

※ガバナー事務所～(計報のお知らせ)

鹿児島中央RC会員

櫻山博美「1006～2007年度会長」



SADOWARA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

ゲスト卓話

長友ガバナー補佐



今日は都合4回目のこのクラブの例会訪問となりました。前回は7月30日に参りましたのでおよそ3ヶ月ぶりの訪問となります。「中略」さて、きょうはガバナー補佐の立場に立って、私が昨今ロータリークラブの全般について抱えていること、思っていることを申し述べてみたいと思います。もう一つはBSEのことをお話しようと思います。「以下省略させていただきます。」

例会風景



四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

出席状況 第1041回
平成20年10月8日(水)

会員数	24名
(内免除2名)	
出席者数	19名
欠席者数	5名
出席率	86.0%
メーカアップ	0名
修正出席率	86.0%

MEMO

例会中は携帯電話の電源を切るかマナーモードにして下さい・・・